

Boxed Economy Component Builder インストールガイド

平成 15 年 11 月 10 日

目次

第 1 章	Boxed Economy Component Builder のインストール	2
1.1	インストールの前に：動作環境を確認する	2
1.2	Component Builder の入った Eclipse 2.1 をダウンロードする	3
1.2.1	圧縮ファイルをダウンロードする	3
1.2.2	圧縮ファイルを解凍する	3
1.3	手に入れた Eclipse 2.1 をインストールする	4
1.4	必要な設定を行う	5
1.4.1	BESP と CB を関連付ける	5
1.4.2	Eclipse と Java SDK 1.4.1 を関連付ける	6

第1章 Boxed Economy Component Builder のイ ンストール

本節では、社会モデルの実装（プログラミング）時の負担を軽減するためのモデル作成支援ツール、Component Builder（以下 CB と略す）の導入手順を紹介します。

1.1 インストールの前に：動作環境を確認する

もしあなたの PC 上で BESP が実行できるのであれば、CB をインストール/実行することができます（CB 導入の前提として、すでにスペックを満たしている PC が用意されて、「Boxed Economy Simulation Platform のインストール方法」が実施され、BESP および JDK 1.4.1 がインストールされているものとします）。

BESP または JDK 1.4.1 をまだインストールしていない方は、「Boxed Economy Simulation Platform のインストール方法」を読んで、インストールしてください。

1.2 Component Builder の入った Eclipse 2.1 をダウンロードする

1.2.1 圧縮ファイルをダウンロードする

CB は Eclipse 2.1 というソフトウェアの上で動作します。CB を使用するには Eclipse 2.1 をインストールする必要があります。

『企業と市場のシミュレーション』の授業ページ (<http://web.sfc.keio.ac.jp/~iba/lecture/>) より、CB の入っている Eclipse 2.1 の圧縮ファイルをダウンロードしてください。

ダウンロードすべき圧縮ファイルの名前は `eclipse-for-besp.zip` です。確認してください。

1.2.2 圧縮ファイルを解凍する

ダウンロードしたファイルが圧縮ファイルのままでは、インストールすることができません。+Lhaca などのフリーのファイル圧縮・解凍ソフト¹を用いて、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍してください。

圧縮ファイルの解凍に関する注意

- BESP を解凍するとき、Windows2000 以降でサポートされている「zip 圧縮フォルダ内を直接閲覧する」機能を用いてインストールを行わないでください。インストール失敗の原因になります。もし、上記の機能を用いてインストールしたい場合は、インストールプログラム用に新しくフォルダを作り、その中に圧縮フォルダの内容を全てコピーし、コピー先のインストールプログラムを使用してください。
- eo などの「解凍中に解凍先のフォルダが参照できる」ソフトを使用する場合、全て解凍し終わるまで、インストールを行わないでください。インストール失敗の原因になります。

¹ファイル圧縮・解凍ソフトは、ベクター (<http://www.vector.co.jp/>)、窓の杜 (<http://www.forest.impress.co.jp/>)、ウィンドウズユーザー向け) などのサイトで入手できます (2003 年 10 月現在)。

1.3 手に入れた Eclipse 2.1 をインストールする

解凍先のフォルダの中の紫色のアイコン (eclipse) をダブルクリックしてください。

インストールが開始されます。

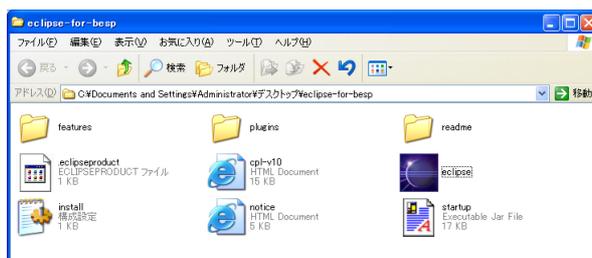


表 1.1: 解凍先のフォルダ

インストール終了後、Eclipse 2.1 が起動します。

以降、同じアイコンをダブルクリックすれば、Eclipse 2.1 が起動します。

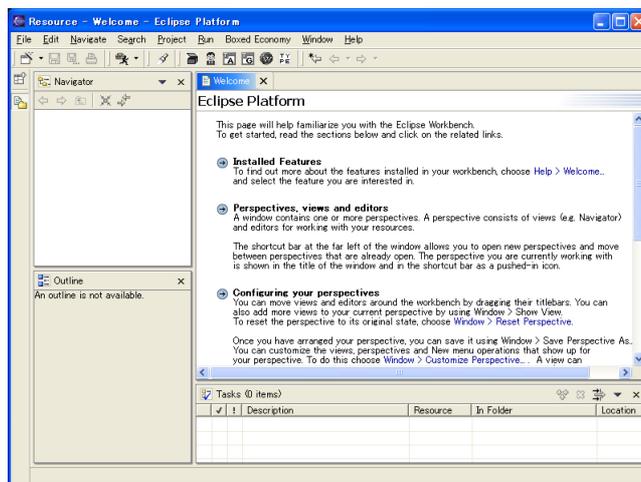


表 1.2: 起動した Eclipse

1.4 必要な設定を行う

最後に、モデル作成のために必要な初期設定を行います。

1.4.1 BESP と CB を関連付ける

さきほどインストールした Eclipse 2.1 を起動して、[Window] - [Preferences] を選んでください。

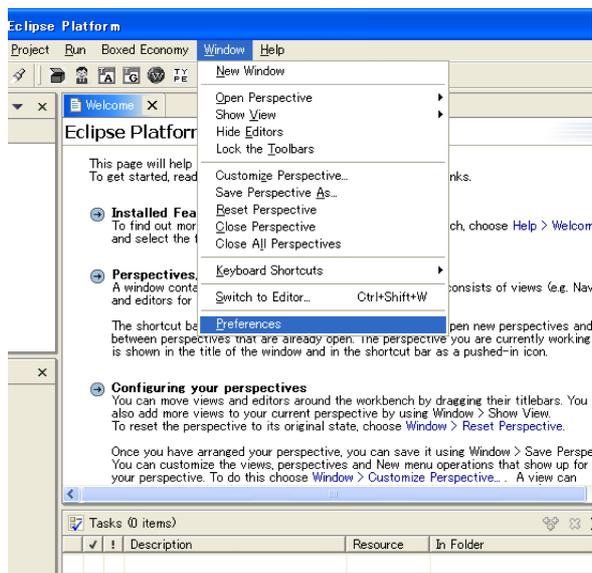


表 1.3: [Window] - [Preferences] を選択する

設定のための Preferences ウィンドウが表示されます。

表 1.4.1 のように、左側の [Boxed Economy] を選択して、右側で BESP_HOME を設定してください (BESP_HOME とは、BESP の参照先のことです)。

Browse ボタンを押して、BESP がインストールされたフォルダを指定してください。BESP のインストール時に細かい設定を変更していなければ、通常は、"C:\Program Files\besp" です。

ここまでで、BESP と CB の関連付けは終了です。

Preferences ウィンドウは、まだ閉じないでください。

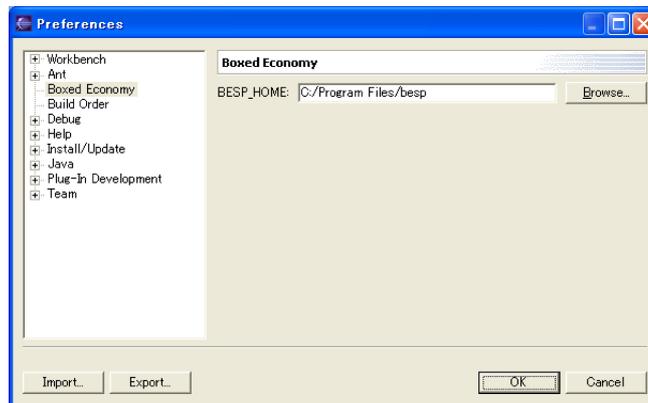


表 1.4: BESP_HOME を設定する

1.4.2 Eclipse と Java SDK 1.4.1 を関連付ける

次に、Java Compiler を設定します。

表 1.4.2 のように、左側から [Java] - [Java Compiler] を選択して、右側の [Compliance and Classfiles] における "JDK Compliance" の "Compiler compliance level" の値を "1.4" にしてください。

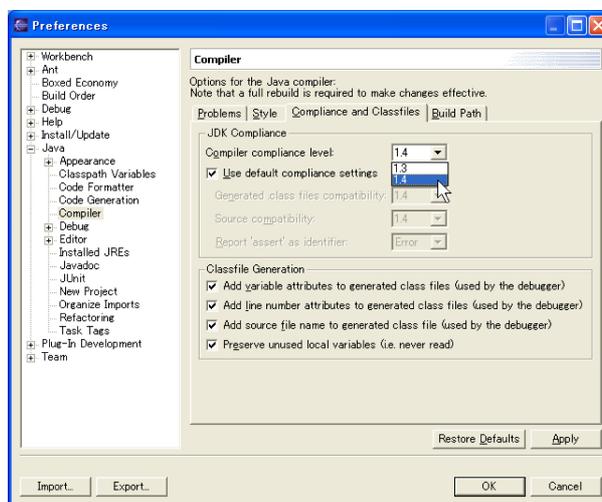


表 1.5: Java Compiler を設定する

終了したら、[OK] ボタンを選択してください。

Preferences ウィンドウが閉じ、設定が反映されます。

以上で、初期設定は終了です。